



YMCA NEWS

金沢青年

HP 版 No. 8 (2006 年 6 月号)

発行所: 金沢キリスト教青年会 本部 〒920-0998 金沢市里見町 44-1 里見タウンハイツ 201
TEL/FAX (076) 221-5398 <http://www.ys-chubu.jp/kanazawaymca/>

金沢 YMCA の展望

理事 俵 守彦

昨年、Hi-Y(ハイワイ: 高校 YMCA の略称)OB・OG 会が泉丘 Hi-Y OB の田村兄や平口理事また金大附高 OB の岩田洋一兄らの尽力で開催され、延 50 余名が集まった。1948 年の Hi-Y 出発を企画した私にとって、感無量の結果であった。Y への参加は、私にとり、戦後の荒廃から平安への大転換で、大いに癒された。多くの皆さんが感激されたキャンプには、残念ながら生活のために欠席したけれども。

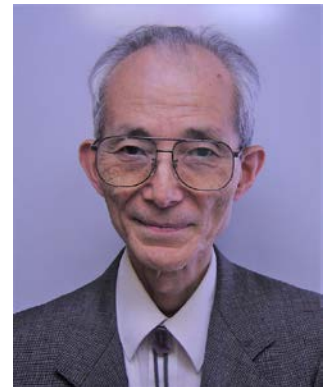
金沢 Y 初代主事高山章先生ご夫妻の、命を懸けたキリスト教信仰に基づく活動を知るものとして、Y の活動の総てに対して感謝は尽きない。その Y の継続と発展を維持できなかったことは、初期 Y に関わった者としての責任を痛切に覚える。

現代の荒廃した世情は、ある意味で敗戦後の世情に似ている。その癒しのプログラムに伝統と豊かな経験を持つ Y の活動を、金沢市を中核とするこの地方に展開することは、時代の急務であろう。よって、教会より YMCA はこの世の人により受け入れ易いと思われるので、金沢 YMCA の強化が必要不可欠と考える。

現在、金沢 Y 理事会の財政担当者として、会員を始め、Hi-Y OB・OG の諸兄姉にご協力をお願いしたい。それは、維持会員の倍増と、財政基盤の強化である。

これに参画することは、主イエス・キリストの御心に添うことである。参画の仕方としては、会費の増額または新会員の紹介と寄付で財政に寄与するという方法と事業への参加がある。現在の金沢 YMCA は専門スタッフ(パート 1 名)が会員事業の内の少年事業キャンプと内部管理事務を担当している。年間 25 万円しか払えぬ状況であるが、キャンプには定員オーバーの申し込みもあり、明るい兆しとなっている。

以上、現状報告とともにご協力ご支援をお願いする次第である。



2005 年 8 月 20 日(土)、KKR
ホテル金沢で開催された
Hi-Y OB・OG 会

2006 年度金沢 YMCA 定期会員総会を終えて

総会書記 朝倉 秀之

5 月 27 日(土)18:30 より 20:30 まで金沢市長町研修館にて定期会員総会が開かれました。今回の総会で特記すべきことだけを述べることにします。

一つは一人ひとりの意思を確認して会員を確定したことです。ここから再出発するということです。維持会員と普通会員を合わせて会員は 25 名であり、そのうち今回の総会に出席した会員は 15 名でした。問題になったのは会員の少なさであります。YMCA の活動を成り立たせるためには会費を倍にするか、会員を 2 倍にしなければならないのです。今回の結論としては入会金をとらなくても 20 人の新しい維持会員獲得をしようということになりました。一人が一人の割りで新会員を得るということになります。ぜひ実現して、魅力ある YMCA にしていきたいものです。

もう一つは財団法人金沢基督教青年会寄付行為と金沢キリスト教青年会会則の改定です。この件につきましては、委員会をもうけて改定案を作成し、日本 YMCA 同盟に相談しなければなりません、1 年間で形を整えたいと思います。

《 YMCA と私 》

金沢 YMCA の再建に向けて

金沢犀川ワイズメンズクラブ 北 肇夫

私にとって、YMCA との係わりは、1955(昭和 30)年代、英会話教室やタイプライター教室を通しての僅かなものでした。1960(昭和 40)年春、社会人となり、また、俗にいう転勤族の仲間入りをし、全国 10 都市を渡り歩きました。平成 3 年 7 月以降、ふる里人事により金沢での勤務が続いています。そんな折り、1993(平成 5)年春、金沢犀川ワイズメンズクラブ設立準備段階で、友人の勧めもありメンバーに仲間入りすることができました。入会の主な動機は、異業種交流と金沢 YMCA 事業への参加などでした。それまで、浮き草的に全国を点々と、2~3 年毎の転勤でした。そのため、転勤地でのボランティア活動には乏しく、業務に関連したお付き合いがほとんどでした。

さて、金沢犀川クラブで私は、設立以来、毎月の例会を通じて和やかな雰囲気・和気藹々のなかで自己研鑽に努めてきました。しかし、金沢犀川クラブには、これまでのボランティア活動において「中長期的な目標」の設定の意識が希薄で、単発的に金沢 YMCA と共にユニセフ街頭募金、クリーン作戦、金沢わいわい寄席など僅かな支援に留まっています。この 2 月、金沢犀川クラブの新春特別例会が恒例の 1 泊 2 日で実施されました。クラブ活性化のための「ボランティア活動の目標」を主な議題として意見交換が行われました。このような議題は長年の課題でもあり、活発な意見が出ましたが、今後も継続して話し合う必要があ

るでしょう。その折り、基本的な方向付けとして次のような点が確認されました。

1)これまでの金沢 YMCA との確執を払拭し、新たなスタートをすること。クラブは、YMCA 活動を支援すること。それらを原点としてクラブ活動をする。

2)クラブ独自の「ボランティア活動」が、金沢 YMCA の活動として採択され、お互いの組織が相乗効果で活性化すること。

3)また、それらが経済的基盤にもなる公益事業として発展し、その結果として両組織の会員増強がなされること。

今後、両組織が意見交換の場を継続的に持ち、皆さんの目標・思いがひとつになり、金沢犀川クラブの活性化と金沢 YMCA1955 の再建に繋がり、再び盛況を取り戻すことを切に願っています。



《 活動報告 》

さくらっ子キャンプ in 甥杉少年の森



5 月 20 日(土)今年度のスタートとして、さくらっ子キャンプを行いました。天気はあいにくの雨。しかし、子供たちはそんなことはお構いなしで、雨の中でも元気いっぱい走り回っていました。

午前中は森の中でゲームや鬼ごっこなどをして少し体を動かしました。お昼ごはんは自分たちで作らなければなりません。メニューはシシカバブ(串刺しハンバーグ)にポトフ。普段包丁を持つことは少なく、危なっかしい手つきを見ているこちらは気が気ではありません。特にタマネギのみじん切りには時間がかかりました。しかし、しばらくするとコツをつかんだらしく、リズムカルに包丁を動かしていました。お肉をこねるときは独特の感触が面白いらしく、楽しそうにこねていました。シシカバブは少し柔らかくなり、割り箸に巻き付けるのが難しかったのですが、味は言うことなし！ポトフも野菜の旨みが十分に出たスープが絶品で、たくさんのおかわりをしていました。

午後からは少し降りもおさまリ、外で活動することができました。宝探しや目隠し散策、大きい葉などを行いました。目隠し散策では二人ペアになり、一人が目隠しをし、一人が案内役となり森の中を案内してあげます。目が見えないということでさっきまで走り回っていた場所の小さなデコボコが怖く、また手で触れるもの、耳から聞こえてくるものすべてがいつもとは違って、視覚、味覚を除くすべての感覚で森の中を感じることができました。

楽しい時間はあっという間に過ぎ、とうとう帰りのバスです。帰りのバスはみんな疲れた顔をしているかと思いきや、まだまだ元気がありそうです。バスの中でもゲームをしながら楽しく帰りました。次は夏の“みどりっ子キャンプ”です。またみんなと会えるのを楽しみにしているよ！！

O・Y

ホームページについて

金沢 YMCA 理事

金沢犀川ワイズメンズクラブ会員 平口 哲夫

金沢 YMCA のホームページは犀川クラブのホームページに同居する形で設置されています。将来的には独立させたほうがよいかもしれませんが、犀川クラブのホームページ管理のかたわら金沢 Y のホームページを管理していますので、経費や労力という点では現状のほうが便利です。こういうふうに YMCA 活動を支援させていただくというのもワイズメンズの目的にかなっているのではと思っております。

ホームページは、印刷物と違って、いつでも自由に手直しすることができます。誤りを訂正するという消極的更新だけでなく、内容を充実させるという積極的

更新が可能です。たとえば、金沢 Y のホームページには、NEWS のホームページ版が掲載されています。これは印刷発行された NEWS をそのまま転載するのではなく、主要な記事をホームページ用にレイアウトして掲載しています。印刷物では間に合わなかった写真や記事をあとから掲載することが簡単にできます。

ホームページにいろいろなコラムを設けて、会員の皆様のご投稿を掲載したいと思っておりますので、お気軽に原稿や写真をお寄せください。

《 インフォメーション 》

インドネシア・ジャワ島中部地震 緊急支援募金のお願い

2006 年 5 月 27 日早朝に発生したインドネシア・ジャワ島中部地震により、ジャワ島中部・ジョグジャカルタ市内では甚大な被害が起きています。

全国の YMCA ではインドネシア・ジャワ島中部地震被害に対する緊急募金を実施。この募金はアジア・太平洋 YMCA 同盟を通して、インドネシア YMCA の行う救援復興活動に用いさせていただきます。みなさまのご支援、ご協力お願いいたします。

[被災地の概況]

震源／規模：インドネシア・ジョグジャカルタ沖／マグニチュード 6.3

死者：約 5700 人

被災者：約 3 万 6000 人が負傷、30 万棟を越える住宅が全半壊

[募金方法]

郵便局よりお振り込み下さい。

募金振込先：郵便振替 00190-6-464236

日本 YMCA 同盟 地域国際募金口

※ 「ジャワ島中部地震緊急支援募金」であることを明記して下さい。

【金沢 YMCA 後援】

被爆 60 周年平和祈念作品 長編アニメーション
「NAGASAKI 1945 アンゼラスの鐘」

—原子野における若き医師の死闘 40 日間—

日 時：7 月 23 日(日)10:00 と 14:00、2 回上映
会 場：石川県文教会館ホール TEL 076-262-7311
入場料：大人 1,000 円 小・中・高校生 500 円

【活動予定】

- ・みどりっ子キャンプ：8 月 5 日(土)・6 日(日)
- ・もみじっ子キャンプ：10 月 21 日(土)

- ・親子イモ煮会：11 月 3 日(祝)
- ・ゆきん子キャンプ：1 月 20 日
- ・腹話術講習会：日程未定
- ・ぼうさい探検隊：9 月
- ・秋のグリーンキャンペーン：10 月 15 日(日)
- ・金沢わいわい寄席：秋
- ・チャリティークリスマス：12 月 23 日

【金沢 YMCA 入会案内】

◇入会するには？

- ・本会の目的に賛同し、その達成を願う人および活動に参加する人は入会申し込みができます。
- ・入会希望者は入会申込書に所定の事項を記載し、入会金、会費を納入してください。

◇会員の種類・年会費・入会金

維持会員 (会費 年間 12,000 円)

通常会員 (会費 年間 6,000 円)

少年会員 18 歳未満(会費 年間 3,600 円)

- ・入会促進期間につき入会金 1,000 円は不要。

◇会費・入会金の納入方法

- ・郵便振替 加入者名：金沢 YMCA

口座番号：00790-8-56852

(払込料金加入者負担用紙は事務所にあります)

- ・銀行の指定口座に振り込む

北國銀行 香林坊支店 普通預金

口座名義 金沢基督教青年会

口座番号 428491(手数料自己負担)

- ・現金で支払う

◇会費の納入期限

年会費の納入は各年度末(3 月 31 日)までに。

金沢 YMCA 事務所

TEL・FAX 076-221-5398

(原則として木曜日に所員がいます)